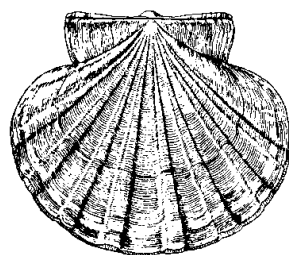


令和2年度ホタテガイ採苗通報(第7報)

令和2年6月3日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
 E-mail:kssuisan@pref.miyagi.lg.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港区 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
 県漁協各支部青年部・研究会

- ・ 付着稚貝数が増加しました。
- ・ 付着数が低調のまま推移する可能性もありますので、分散しながら採苗器は多めに投入しましょう。

《調査結果の概要》 調査日:5月26日(火), 27日(水), 6月1日(月), 2日(火)

○北部海域(唐桑～歌津)

- ・ 調査地点の表層水温は14.3～15.0℃, 10m水温は11.6～12.3℃であり, 昨年と比べると表層で約1℃低く, 10mではほぼ同じでした。
- ・ 唐桑(只越), 岩井崎で付着稚貝数が増加しました。また, 本吉(蔵内)で付着稚貝が確認されました。

○中部海域(十三浜～女川)

- ・ 調査地点の表層水温は13.3～14.1℃であり, 昨年とほぼ同じでした。
- ・ 女川(出島, 寺間)で付着稚貝数が増加しました。また, 十三浜(大指)で付着稚貝が確認されました。

- 〈特記事項〉・ 例年と比べ浮遊幼生数及び付着稚貝数が少なく, 付着盛期の判断が難しいことから, 分散投入を心がけましょう。
- ・ 付着稚貝の減耗を防ぐため, なるべく総針のタマネギ袋を準備しましょう。

表 浮遊幼生等調査結果

調査点 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他 (ムラサキガイ等) 浮遊幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日, 垂下水深)	その他 (ムラサキガイ等) 個体/袋
			250ミクロン未満 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)			
唐桑(只越) (6/1)	14.3/12.3	10m 2回曳	17	3	62	205 (5/25-6/1, 10m)	108
		20m 1回曳	48	4	123	103 (5/25-6/1, 20m)	170
岩井崎 (6/1)	14.3/12.0	10m2回曳	36	3	52	107 (5/25-6/1, 10m)	85
		20m 1回曳	59	1	61		
大前見(大島) (6/1)	14.4/11.6	10m2回曳	35	2	43	- (/ - / , m)	-
		20m 1回曳	75	4	71		
本吉(蔵内) (6/1)	-	-	-	-	-	217 (5/18-6/1, 15m)	426
歌津(泊) (6/1)	15.0/ -	10m 2回曳	18	0	22	- (/ - / , m)	-
十三浜(大指) (5/27)	-	10m 2回曳	10	0	75	86 (5/22-5/28, 10m)	415
女川(出島) (5/26)	13.4/ -	15m 2回曳	42	3	90	198 (5/19-5/26, 15m)	402
女川(出島) (6/2)	14.0/ -	15m 2回曳	11	1	106	286 (5/23-6/2, 10m)	581
女川(寺間) (5/26)	13.3/ -	-	-	-	-	216 (5/18-5/26, 10m)	466
女川(寺間) (6/2)	14.1/ -	-	-	-	-	177 (5/26-6/2, 10m)	416

県外情報

岩手県(6/2) ・付着稚貝数は低調に推移している。

次回の通報発行は6月10日(水)の予定です。